

炭素除去の認証枠組みの導入に関する規則案で提示された炭素除去活動が満たすべき4基準

「QU.A.L.ITY」

(1)定量化 (QUantification) : 炭素除去の正確な測量と炭素除去への明確な貢献が必要となる。炭素除去活動による CO2 の除去量は、炭素除去活動のライフサイクル全体における CO2 の排出量を上回らなければならない。

(2)追加性 (Additionality) : 炭素除去活動とみなされるためには、一般的な慣行や法律上の要件に加えて、追加的に実施されるものでなければならない。

(3)長期貯留 (Long-term storage) : 炭素除去活動は、除去された炭素をできる限り長期間貯留するとともに、炭素が排出されるリスクを最小限に抑えなければならない。

(4)持続可能性 (SustainabilITY) : 炭素除去活動は、生物多様性や気候変動への適用などの他の環境目標と両立しなければならない。

(出所)欧州委員会プレスリリースおよび規則案